

令和8年3月6日
環境清掃部温暖化対策課

森林体験ツアー（試行）に係る実施報告について

森林環境譲与税を新たに活用し、連携自治体の森林において植樹等、森林を再生することの体験を通して、森林の整備や保全及び木材利用推進に関する区民の意識醸成と行動変容につなげていくため「森林再生プロジェクト」に取り組んでいます。今年度は、区民が参加する森林体験ツアーを試行実施しました。

1 森林体験ツアー（試行）の概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 対象者 | 区内在住の小学生以上の方とその保護者 |
| (2) 開催日 | 令和7年11月29日（土）7：30～18：00 |
| (3) 行先 | 栃木県大田原市（道の駅那須与一の郷・NASU SATOYAMA FIELD） |
| (4) 定員 | 20組40人（応募は90組180人で抽選・4.5倍）
当日は17組34人参加※小学校低学年を中心に小学生から中学生が参加 |
| (5) 参加費 | 昼食代相当（大人用昼食1,500円、子ども用昼食1,000円）※子どものみ選択可 |
| (6) 主な内容 | 木工体験（「木とビー玉の置時計」制作）、散策ガイドによる広葉樹林散策 |
| (7) 移動手段 | 大型バス1台 |
| (8) 周知等 | 期間：令和7年10月14日（月）～10月24日（金）
方法：こうとう区報、区LINE・X |

2 ツアーの行程

- | | |
|--------|--|
| 7：30 | 区役所出発 バス車内にて環境関連動画、大田原市観光動画を視聴 |
| 10：30～ | 道の駅那須与一の郷 伝承館多目的ホール
①大田原副市長からの挨拶
②江東区と大田原市による環境学習（スライドによる）
③木工体験（「木とビー玉の置時計」制作） |
| 12：00～ | 道の駅内で昼食（地元食材を使ったお弁当）、買い物等自由行動 |
| 13：30～ | NASU SATOYAMA FIELD
①散策ガイドと施設内の広葉樹林を散策
②自由行動 クイズスタンプラリー（木の実当てクイズ、年輪当てクイズ、環境検定クイズ）、モルック、焚火、ツリーハウスなど |
| 15：00 | 大田原市出発 |
| 18：00 | 区役所到着 バス車内で子ども向けアニメ動画を再生、アンケート実施 |

3 大田原市職員等との連携

- (1) 大田原市産業文化部農林整備課職員 5名（課長、係長、主査2名、主任）
当日の区民対応、準備、物品の貸出等ツアー実施に関する全般へのご協力。
- (2) 栃木県北環境森林事務所職員 1名
広葉樹林散策において、樹木の特徴等に係る説明を行う森林散策ガイドとして派遣依頼。

4 アンケート結果 ※ロゴフォームにより、当日参加した全17組から回答を得る。(1)は1組が未回答。

- (1) ツアー全体について 15組が「良かった」、1組が「どちらでもない」と回答

- (2) 自由意見等（感想・意見、体験したいこと）

- ・木製のものは好きだけど、環境にあまり良くないのかなと思っていたが、地球温暖化防止のためになると分かり、大変勉強になった。親子で環境のことを学べ、自然にも触れあえて、大変いい機会だった。皆さんのお人柄もよく、気持ちよく楽しめた。

- ・今回、地球温暖化について子どもが学ぶよいきっかけとなるイベントだった。森林散策は専門のガイドさんつきで、樹木の説明もしていただけて学びがたくさんあった。子どもが虫とりもしたかったようなので、虫とりのできる季節での開催も検討をお願いしたい。

- ・自然に関していろいろ学べてよかった。また行きたい。ただ一つの場所での時間が短く、買い物や散策をもっとゆっくりできたらよかった。お弁当もとてもおいしかった。

- ・時間に限りがあるため、木材加工と、森林散策らを別日で行って学ぶイベントでも良さそうだと思う。キャンプ施設もあるようだったので、宿泊イベントでも楽しそうかなと思った。

- ・江東区では体験できないことを体験したい。森林散策はとても気持ちよかったが、歩くだけでなく薪を割って火をおこし、マシュマロ焼きなど、こどもが楽しめることもあればいいと思う。

- ・森林散策と合わせて虫など生き物探し、自分で拾った木の実や葉などで工作や遊び。

- ・中高生向けのイベント、間伐見学、昆虫や生き物の採集、観察など。

参考

【 森林体験ツアー（試行）の様子 】



木工体験（環境学習）



木工体験（電気ペンで木に書く様子）



木工体験（木とビー玉の置時計）



森林散策①



森林散策②



クイズスタンプラリー（木の実当て）



クイズスタンプラリー（年輪当て）



モルック